

令和5年中岡山県のまとめ 刑法犯認知件数まとめ

9,230件(前年比+1,223件)

多発 自転車盗 車上ねらい オートバイ盗

刑法犯認知件数9,230件のうち、窃盗犯を6,502件認知し、全体の約7割を占めています。窃盗犯のうち、
自転車盗2,608件(前年比+29.9%)
車上ねらい460件(前年比+30.3%)
オートバイ盗267件(前年比+42.0%)
が大きく増加しました。



多発 無施錠・無締まり被害

大きく増加した自転車盗、車上ねらい、オートバイ盗のほか、自動車盗、侵入窃盗の多くが無施錠、無締まりによる被害です。



被害のうち、
自転車盗(73.6%)
車上ねらい(54.1%)
オートバイ盗(39.3%)
自動車盗(67.4%)
侵入窃盗(48.3%)
が無施錠・無締まりの被害です。

対策 防犯の基本は鍵掛け！

県警察では、『鍵掛けで「安全」・電話対策で「安心」～今こそみんなで防犯対策！推進キャンペーン～』を展開し、様々な機会を通じて、皆様に防犯の基本は鍵掛けであることを強く呼び掛けています。

例えば、自転車盗の対策では、短時間の駐輪だとしても、必ず鍵を掛けてもらい、合わせて、タイプの違う鍵を複数使用して、二重ロックを行っていただくことで更に防犯効果が高まります。侵入窃盗の対策では、近所への外出など短時間でも必ず鍵を掛け、2階以上の部屋の窓や浴槽、トイレの小窓も鍵を掛けましょう。

このように窃盗被害に遭わないためにも、鍵を掛けられるものには、必ず鍵を掛けるようにしましょう。

